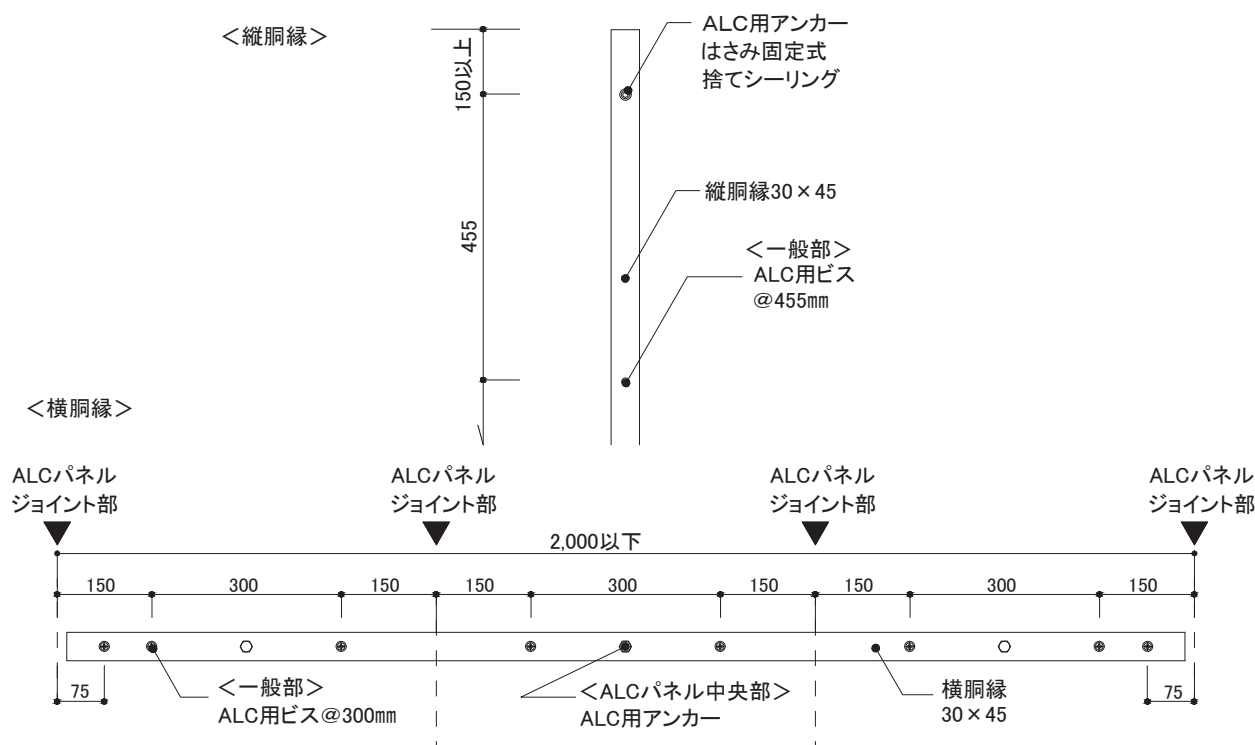


## 9 S造(ALC) 金属胴縁工法・木胴縁工法の標準施工

### 9-5 各部材の施工

#### ②木胴縁の留め付け

- 縦胴縁はALC用ビスを用いて455mm以下の間隔で留め付けます。また木胴縁1本につき上端部・中間部・下端部の3ヶ所をALC用アンカーとします。木胴縁の長さが2m未満の場合はアンカーを2カ所、1m未満の場合はアンカーを1カ所とします。
- 横胴縁をALCパネル1枚につき中央部1ヶ所にALC用アンカーで留め付け、かつALC用ビスで300mm以下の間隔で木胴縁に留め付けます。ただし、胴縁の両端部はALCパネルの端部から75mm程度の位置にALC用ビスを1本増し打ちします。



#### 5) 木胴縁への外壁材の施工

- ALC用アンカー・ビスの留め付けボルト頭と留付金具EXが干渉しないように割り付けます。
- モエンは実に留付金具EXを確実に納め、ステンレスビス(φ4.1mm×27mm)〔品番:JK1710〕で留め付けます。
- センターサイディングは、ステンレスビス(φ4.1mm×27mm)〔品番:JK1710〕で留め付けます。

